まちの話題

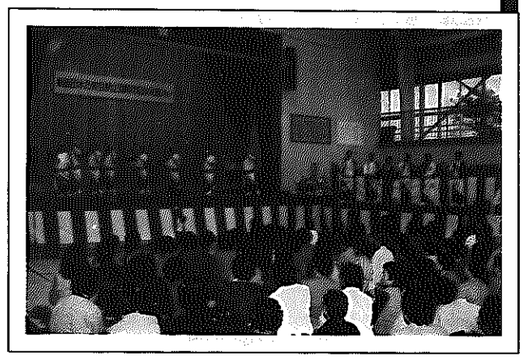
身近な情報をお寄せください
企画調整課広報広聴係
（☎373－2111　内333）

民謡ファン最高の一日　木乃実会三十周年記念民謡ショー

新飯田木乃実会（小菅篤会長・会員十六人）創立三十周年記念民謡ショーが十一月六日、新飯田小で約三百人の観衆を集め盛大に行われました。

式典では、会の発展に尽くした会員を表彰。また、来賓からは「新飯田浜おけさの普及、伝統芸能の継承」について賛辞が寄せられました。小菅会長は「地区の皆さんから親しまれる会を目指し、これからもがんばります」と話しています。

民謡ショーでは、市内外の民謡団体やプロ歌手から協力出演してもらうなど、民謡ファンにはこたえられない一日となりました。



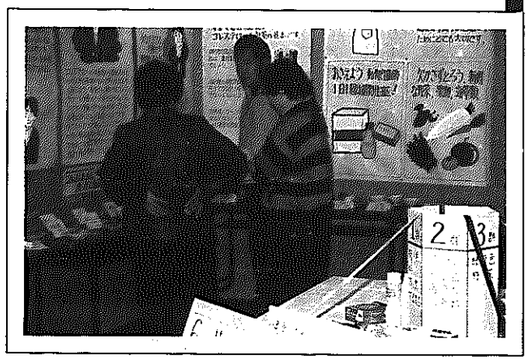
健康は自分たちの手で　根岸地区で健康展

なくそう脳卒中、健康は自分たちの手で――をテーマに、十月三十日、根岸地域生活センターで健康展が開かれました。

三回目の今年は、新しく眼底写真展やカラオケ大会にも取り組み、二百八十人の参加者は楽しい一日を過ごしていました。

訪れた人は「参加して楽しかった。食事に塩分が多いのに驚いた。家族の健康を考えて、食事を作らなければ」など感想を述べていました。

保健課では「これを機会に健康づくりに関心が高まることを期待します」と話しています。



コイの稚魚5千匹を放流　信濃川漁協白根支部

信濃川漁協白根支部（高井一衛支部長・会員三十五人）は、今年も、中ノ口川の根岸橋下流から、体長十五㌢ほどのコイの稚魚約五千匹を放流しました。

この事業は、最近河岸の整備が進み、産卵の場所がなくなったことから、資源確保のため、昭和四十六年から毎年行っているものです。

高井支部長は「大人や子どもから、大きいものを釣り上げたという話を聞きますが、会員にはあまり捕まっていないようです」と話します。

同支部では、三月末にサケの稚魚も放流しています。

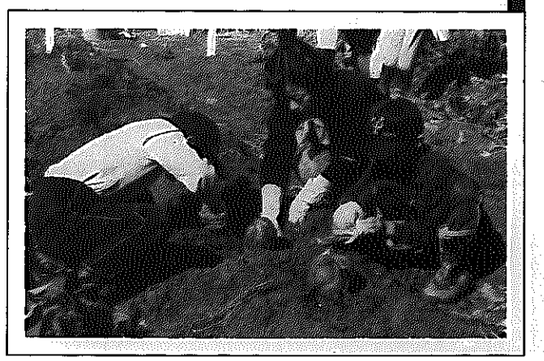
最高は芋一個一・三㌔　親子農園で収穫祭

十月十六日、親子農園の収穫祭が行われ、参加した八家族約二十人は、額に汗しながら収穫の喜びを味わっていました。

この事業は、白根地区公民館が東町の畑を借りて昨年から行っているもので、今年の共通作物は、サツマ芋と枝豆。

この日取れた芋で一番大きいのは一・三㌔で、庭山芳夫さん一家が収穫しました。

野内八重子さんは「初めて参加しましたが、近くで体験できてうれしい。自分で作ったものは味が違います」と話していました。

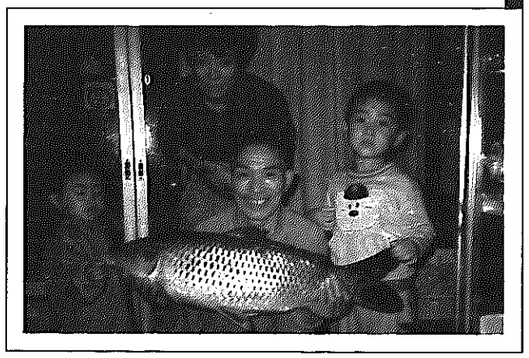


よくハリが折れなかった　熊倉さん大物コイを釣り上げる

重さ五・八㌔、長さ七十五㌢のりっぱなコイを釣り上げたのは熊倉久衛さん（古川団地・六十四歳）。十一月九日、新潟市親松川での話です。

当日は、午前九時ころから釣り始め、当たりが来たのは十一時。ライギョかと思ったそうですが、いっしょに行った角田全さん（古川団地・六十五歳）の協力もあり、三十分格闘し釣り上げました。熊倉さんは「釣り歴十五年ですが、いままでの最高です。よく釣り針が折れなかった」と満面に笑みを浮かべ話します。

このコイ。みそ漬けにされ、二十日に釣り仲間と賞味されたとのこと。



ナスの木からトマト？　滝沢さんの畑で育つ

滝沢ケンさん（古町・六十八歳）のナス畑に、トマトに似た野菜がなりビックリ。滝沢さんは、新飯田農協からナスの苗木を買って植えたのですが、九月に見つけ、珍しいので枝を切って持ち帰り、家族に披露。

その後も、畑めぐりでもう一本見つけました。

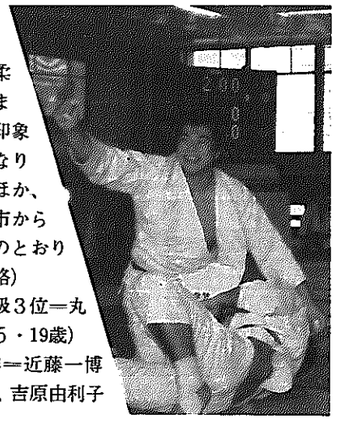
苗木の生産者は「接ぎ木の台木に赤ナスを使っているので、トマトに似てはいますが赤ナスです。出荷のときに芽を摘むのですが、時には出てくることもあります。スイカ畑にカボチャがなることもありますが、これと同じことです」と話します。

全国青年大会で本市チーム大活躍

11月4日から4日間東京で開催された全国青年大会で、新潟県代表として出場した本市の柔道チームが、全国の強豪を退け、みごと優勝を成し遂げました。

今年37回目を迎える同大会は、全国の勤労青年が友好と親善を深め合おうと、体育や芸能など20分野で日ごろの練習の成果を競い合うもので、全国から約7,000人の若人が参加。本市からは柔道、書道に9人が県選手団の一員として出場しました。

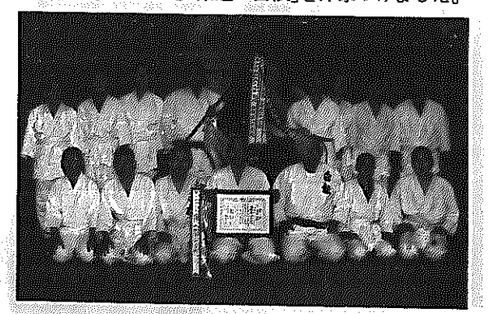
このうち、柔道チーム（星野孝典監督・選手5人）は、35チームが参加した団体戦での優勝をはじめ、個人戦でも中量級で今道敬さん（日の出町・22歳）と大橋憲昭さん（みの口・21歳）が決勝で対戦、引き分けのため両者優勝となるなど大活躍。



団体戦での優勝は、今回3回目で、「柔道の白根」をますます全国に印象づけたものとなりました。そのほか、同大会での本市からの入賞者は次のとおりです。（敬称略）

▷**柔道**　軽量級3位＝丸山信之（桜町5・19歳）

▷**書道**　佳作＝近藤一博（中山・30歳）、吉原由利子（能登・29歳）

学柔道県No.1　一中柔道部BSN杯優勝

11月12・13日新潟市で行われた、BSN高校・中学柔道大会の中学の部で、白根第一中学校が4年ぶり4回目の優勝を飾りました。高校の部の白根高校は惜しくも準優勝。しかし、個人戦で重量級に出場の松沢孝君が優勝。ここでも「柔道の白根」を印象づけました。